

質問に対する回答について
工事名) 秋田自動車道 土渉工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	特記仕様書 頁31 21-1再生資材の使用 4-(16)裏込め碎石において数量が590m ³ となっており、単価表の数量2,628m ³ と数量と差異があります。裏込め碎石における590m ³ 以外の材料仕様をご教示願います。	特記仕様書21.「再生資材の使用及び建設副産物の処理方法に関する事項」は、使用材料を指定するものではなく、概算数量を明示しております。よって使用材料の数量は、設計図書より算出ください。
2	特記仕様書30-6構造物掘削 前郷地区本線外盛土場への運搬となっていますが、本線外盛土場における敷均、締固、整形、仕上等が必要な場合は別途指示により増工と考えてよいでしょうか。	本線外盛土場での敷均し、締固め、整形及び仕上げは関連工事で施工します。
3	特記仕様書30-39仮設構造物撤去 中詰め材については監督員の指示した場所に敷均し・転圧するものとあります が、運搬、敷均し転圧の費用は本工事に含まれずに、増工となるということでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書30-39(2)に記載のとおり、敷均し転圧の費用は含まれ、運搬費用は含まれません。 工事契約後、別途監督員が指示した場所に運搬するものとお考えください。
4	特記仕様書18-(17)構造物取壊し工コンクリート構造物切断において、切断後的小割り、殻運搬、処分費は、本単価項目に含まずに別途協議と考えてよいでしょうか。ご教示願います。	切断後の取壊し、積込、運搬、処分費は、特記仕様書30-27-2(1)構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type B) に含まれます。小割り費用については貴社の施工計画に基づき必要に応じて計上ください。
5	特記仕様書30-2道路掘削 土砂A1において、虫内地区仮置き場への運搬、敷均し、締固めとありますが、これは虫内地区仮置き場自体の路体盛土でしょうか、または仮置き場簡易舗装後の仮置でしょうか、ご教示願います。	特記仕様書30-2(1)道路掘削 土砂 A1の区分内容に記載のとおりです。

6	特記仕様書 30-2 道路掘削 土砂（表土）Aにおいて、虫内地区仮置き場への運搬、敷均し、締固めとありますが、これは虫内地区仮置き場自体の路体盛土でしょうか、または仮置き場簡易舗装後の仮置でしょうか、ご教示願います。	特記仕様書 30-2 (1) 道路掘削 土砂（表土） Aの区分内容に記載のとおりです。
7	特記仕様書 30-2 道路掘削 土砂（表土）Aにおいて、工事用道路、工事用進入路、施工ヤード、虫内地区仮置き場において、施工エリア内での運搬、仮置とありますが、仮置後の積込、運搬などは別途指示または協議となると考えてよいでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書 30-2 (1) 道路掘削 土砂（表土） Aの区分内容に記載のとおり、相野々橋、岩瀬橋（一部）の工事用道路、施工ヤードについては単価項目に含まれ、その他は関連工事で施工します。
8	特記仕様書 30-2 道路掘削 土砂（表土）Aにおいて、工事用道路への運搬、敷均し、締固めとありますが、表土に草木や根が交じり、盛土材として適さない場合に表土以外の土砂を使用する場合は協議対象と考えてよいでしょうか。	そのとおりお考えください。
9	特記仕様書 30-3 客土掘削 虫内地区仮置き場の盛土材は、前郷地区からの客土掘削土砂を一部使用する設計でしょうか。ご教示願います。	土配計画については開示しませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
10	特記仕様書 30-3 客土掘削 (2)において虫内地区仮置き場への運搬、敷均し、締固めとなっています。虫内地区仮置き場に使用する客土掘削数量は、数量明細書の附帯工に該当すると思われますが、記載がありません。当該数量についてご教示願います。	土配計画については開示しませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
11	特記仕様書 30-3 客土掘削 土質区分は土砂A相当と記載がありますが、盛土換算値CはC=0.90でしょうか。C=0.87でしょうかご教示願います。	土木工事積算基準第7編4-1に記載のとおりです。

1 2	<p>設計図06-11 頁19/31 数量表の注釈に、表土は舗装を行った上に仮置し整形する設計となっていますが、舗装するまでの表土の一時仮置場所は、虫内地区仮置き場以外の任意の場所でよいでしょうか。または、一時仮置については追加指示となるのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>掘削した施工エリア内の運搬、仮置きを計画しています。</p>
1 3	<p>設計図06-11 頁19/31 数量表の注釈に、仮置きした表土によって原型復旧とあります。虫内地区仮置き場の原型復旧に関わる費用を計上する単価項目は、道路掘削土砂（表土）Aでよいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>設計図（11/12）雑工 19/31 注釈のとおり、虫内地区仮置き場の原型復旧は関連工事で行うため費用は含まれません。</p>
1 4	<p>設計図06-05 頁1/82 数量総括表構造物普通部AのA2橋台部の掘削土量が閲覧資料の数量と一致しません。設計図を正としてよいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>そのとおりお考えください。</p>
1 5	<p>設計図06-10 頁1/273 相野々橋 工事用道路 土砂（表土）Aの数量は1520.5ではないでしょうか。または掘削、仮置、仮置土掘削、盛土（原形復旧）であり掘削が二度あるため、地山数量の2倍となっているのでしょうか。ご教示願います</p>	<p>設計図（10/12）工事用道路・工事用進入路・施工ヤード・工事用仮桟橋工108/273に記載のとおり、相野々橋工事用道路及び施工ヤードは、目的物施工後、本工事にて撤去（原形復旧）するため、掘削が2度発生します。</p>
1 6	<p>設計図06-10 頁1/273 相野々橋 施工ヤード 土砂（表土）Aの数量は503.4ではないでしょうか。または掘削、仮置、仮置土掘削、盛土（原形復旧）であり掘削が二度あるため、地山数量の2倍となっているのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>質問番号15に対する回答のとおりです。</p>

17	設計図06-10 頁1/273相野々橋 施工ヤード 土砂Aの数量は1712.9ではないでしょうか。	設計図 06-10 頁 1/273 数量総括表のとおりです。なお、土配の開示はしませんので貴社の施工計画に基づきお考えください。
18	設計図06-10 頁1/273 捨土掘削土砂Aの数量は、盛土換算値でしょうか、地山数量でしょうかご教示願います。	土木工事共通仕様書 2－6－6 に記載のとおりです。
19	設計図06-10 頁1/273 岩瀬橋～土渕橋 岩瀬橋施工ヤード 土砂Aの数量 1904.6m ³ について、設計図がなく数量算出根拠がわかりません。掘削箇所範囲などについて設計図書をご教示願います。	掘削箇所は、設計図 (10/12) 工事用道路・工事用進入路・施工ヤード・工事用仮桟橋 186/273 の工事用道路②、岩瀬橋ヤード④を計画しています。
20	設計図06-10 頁108/273 ”※相野々橋工事用道路および施工ヤードは目的物施工完了後、本工事にて撤去（原形復旧）する。”とあります。特記仕様書（30－2道路掘削土砂（表土）A）に記載のとおり工事用道路および施工ヤードの表土等を仮置し原形復旧に使用する設計と考えられますが、捨土掘削土砂Aの土量分は工事用道路および施工ヤード設置時の余剰土砂として捨土掘削Aに計上していると考えてよいでしょうか。また捨土掘削で搬出した場合、原型復旧に必要な土砂は本線外盛土場の土砂を使用する計画でしょうか。ご教示願います。	土配計画については開示しませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
21	設計図06-10 頁1/273他 相野々橋、岩瀬橋～土渕橋における、工事用道路および施工ヤードの捨土掘削土砂Aについての捨土掘削箇所図や横断図などが設計図書に見当たりません。ご教示願います。	造成した工事用道路および施工ヤードの捨土掘削（撤去）の為、各工事用道路・施工ヤードの設計図から貴社にて算出ください。
22	設計図06-10 頁167/273 平面図には工事用道路⑤の記載がありますが、設計図書に断面図がありません。工事用道路⑤の盛土（または土工）数量についてご教示願います。	167/273 の工事用道路⑤平面図、173/273 工事用道路⑤縦断図から算出ください。

23	設計図06-10 頁267/273 虫内工事用進入路施工エリアにおいて、特記仕様書30-2道路掘削土砂（表土）Aによると、仮置きすることになりますが、表土を仮置きする場所が判断できません。仮置きする施工エリアについて、ご教示願います。	貴社の施工計画に基づき、仮置き場所を計画ください。
24	設計図06-05 頁38/82 吹付コンクリート材料の仕様をご教示願います。	共通仕様書7-2-3（3）の規定に適合する材料とし、圧縮強度を30N/mm ² としてください。
25	設計図06-05 頁38/82 吹付コンクリートは現地練でしょうか。購入でしょうか。ご教示願います。	購入です。
26	ライナープレート ϕ 8500の材料単価についてご教示願います。	単価の開示はしませんので、貴社にて算出してください。
27	ライナー補強リングの材料単価についてご教示願います。	質問番号26に対する回答のとおりです。
28	B2-1 (1) コンクリート、30N配合の単価をご教示願います。	入札公告2-20に記載のとおり、参考積算条件書を3月6日に掲載予定です。 詳細は弊社HPをご確認ください。 (https://www.e-nexco.co.jp/assets/pdf/bids/capacity/initiative_r05.pdf)
29	P (P o-B) -U- ϕ 0.60 の高密度ポリエチレン管半割管の材料単価をご教示願います。	質問番号28に対する回答のとおりです。
30	設計図06-09 頁40/81 ブロック積擁壁の胴込コン、裏込コンクリートの設計数量をご教示願います。	閲覧資料をご確認ください。
31	設計図06-05 頁1/82 数量総括表構造物普通部AのA2橋台部の掘削土量が閲覧資料の数量と一致しません。設計図を正としてよいでしょうか。ご教示願います。	質問番号14に対する回答のとおりです。

3 2	集水枠について、数量内訳、数量明細が閲覧資料の数量と一致しません。集水枠の仕様・数量集計表をご提示願います。	設計図書のとおりです。
3 3	ずり処理工C2「冬期間中の夜間及び昼間にずり処理を行うもの」において「冬期間中の昼間にずり処理を行うもの」と同様、冬期間終了後、虫内地区仮置き場のずりの掘削、積込み、前郷地区本線外盛土場へ運搬することでよろしいでしょうか。	特記仕様書30-21(1)ずり処理工C2「冬期間の夜間及び昼間にずり処理を行うもの」の③のとおりです。
3 4	基礎杭 裏込めグラウトの数量は違算と思われます。ご確認お願い致します。	基礎杭 裏込めグラウトの合計数量は43.2m ³ が正になり、数量明細表の内訳は以下のとおりです。 3. 力石橋下部工 27.7m ³ 5. 相野々橋下部工 8.1m ³ 6. 岩瀬橋下部工 7.4m ³ 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。
3 5	特記仕様書 41 頁 30-5 盛土工 上部路床は購入材(C-40)を使用して施工すると記載されています。下部路床に関しては記載がありませんので発生材を使用するという考えでよろしいでしょうか。また、その際に下部路床の品質規格を満たす材料が発生しない場合は、設計変更協議の対象と考えてよろしいですか。合わせてご教示願います。	そのとおりです。